

## 住民としっかり

## 向き合うことを大切に



南丹市

福山 千恵さん

旧日吉町で生まれ育ち、現在は南丹市の保健師として働いている。

健康増進係に所属し、担当業務は特定健診をはじめ各種検診、またそれらのアフターケアとして様々な教室を運営している。人気の教室として、年2回行われる3ヶ月間のプール教室がある。仕事終わりの方でも参加できるように夜間コースを設置しているのが特徴で、幅広い年齢層の方から多数の参加があり、好評を得ている。

地域担当の割り当てもあり、主業務だけに関わらず母子から成老人まで広く関与している。最近では社会背景等から複雑な家庭環境の問題が増えてきており、解決するためには他の課や関係機関との連携が必要で頭を悩ますケースが多い。また、合併したこともあり、南丹市の中でも地域ごとに問題が異なることが特徴といえる。

地域住民の抱える様々な問題に触れる時には、まず地域に出て直接住民と接するよう心がけている。デスクワークが増える傾向にある中で、作業を整理し効率化していくことが課題である。そして、実際に住民と接する際は、相手の立場になって物事を考えることを大切にしている。しっかりと住民と向き合っていく中で、信頼関係を築き、また親交を深め、地域に出たときに声をかけてもらうことを目標に努力してきた。

そうして地域に出ると、「なかなか来なくてさびしかったわー。ずっとおっつやあ。」と住民から声をかけられる。この喜びを噛み締め、また努力を続けるのである。